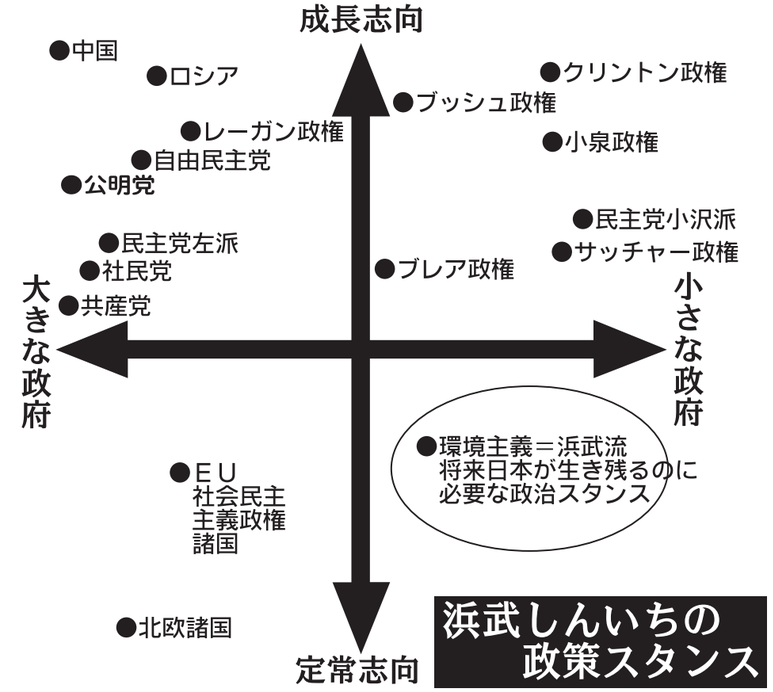
衆議院議員候補

浜武しんいち

無所属　新人　39才

政策哲学分類
浜武しんいちは「環境主義」に立脚

環境主義	保守主義	自由主義	社会民主主義
実存主義 扶助志向	社会保険型 共助志向	市場型 自助志向	理念主義 公助志向
自然との共生	自然との共生	開発成長志向	開発成長志向



浜武しんいちの政策スタンス

どうか僕の話を聞いてください

「プロジェクトX」と云う番組が感動を与えている。

その感動の源泉は主人公が世のため人のためになるモノ、サービスを開発し、つぶれそうな会社を救っていくヒーロー列伝にある。

そして、そのヒーローは大金持でもなければ株主でもない。近所にいそうなつつましい大人達の物語である。

日本社会はいつでも、誰でも努力すればそんなヒーローになれる国で、それは世界に誇れる伝統美質である。

しかし、アメリカ議会、通商代表部の示す「年次改革要望書」に従う小泉＝竹中＝ブッシュ改革はこの日本の国力の源泉である「いつでも誰でもヒーローになれる土壌」を根こそぎなくそうとしている。

昨年改正成立した「高年齢者雇用安定法」で会社は定年制＝終身雇用を放棄する事が可能になった。外資の参入障壁がまた減った。

正社員は巨人軍のように毎年優勝を求められる。城島や広島の赤ゴジラのように時間を待って育てる余裕がなくなる。

また、福利厚生、年金確保の美声により、正社員優遇と引き換えにリストラが進み、契約社員が増える。

彼らの年収は概ね二～三〇〇万円だが、これでは子どもを大学に進学させるのは困難だ。また、働き主が事故で入院したり、年老いた親が病気になったり、子どもに障害が出るなどの突然の不幸に極めて脆い。無論、銀行からの信用は薄く高額ローンも組めない。

後者の家族は人並みに子どもを大学に進学させるため家族総出でパートに出なければならない。

しかし、税金の取り立ては厳しい。年収103（＝基礎控除38万円＋給与所得控除65）万円を越えると扶養から外され、翌年市県民税を賦課、納税義務をかける。さらに年収130万円を越えると保険証を作る義務が発生する。家族中「税金」や「保険料」を払わないといけない。

そして、お金を融通するにも、家や店舗を借りるしても、担保がないので、国民金融公庫や銀行は冷たく、借りれても保証人を探すのにひと苦労する。

「勝ち組」は「税金を払えなければ商売する資格はない」とか「ローンを組めないのは信用がない本人の努力の問題だ」と吐き捨てる。

◆◆◆

私は生まれた時から「先天性心臓疾患」のため高額な医療費を必要とした。父は建築現場、母は魚市場と昼夜を問わず働き、借家に住み、手術の費用を貯めたと云う。僕が家族にいる事が負担である事は間違いなかった。

また、普通の子どもと同じように育てたいと云い日佐幼稚園、日佐小学校に通った。歩行が困難な僕に対し「養護学校」を勧められた上での勇気ある受け入れだった。効率優先の社会なら僕は組織のお荷物そのものだ。

でも、その僕が市議会議員に選ばれ、今日を迎えている。過去を知る者すべてが「今日まで生き延びていた」事に驚いている。僕を生かしてくれた日本の『おもいやり』社会に感謝するばかりである。

◆◆◆

僕が国政で訴えたい事は、日本は「自分さえよければよい」（所有権）社会でなく、近隣への思いやり「相互扶助」社会である。切り捨てでなく弱者を育て、ヒーローに盛り立てていく事を共有する、涙する社会に再生する事こそ政治の使命であり、国益にかなうものである、と。

ホームページ http://www.u-zak.ne.jp/hammar/

無所属の僕には政見放送がありません。掲示板と選挙広報が数少ない皆様へのメッセージの場です。

■年金について
元本保証・一元化で無駄をなくす
■地域経済浮揚
モノを大切にする社会の構築
■外交・貿易・北朝鮮・竹島
「国徳」があれば解決します
■事務所を作らないのは
お金がないから・白さに自信

◆僕の略歴◆

1965・10・23・B型
東京都大田区出身
日佐小→山口小→二日市中→東福岡高
21才●工業デザイナー契約
21才●久留米大学法学部入学
26才●広告デザイン番組制作業開設
27才●久留米大学卒業・政界へ
27才●理数専門塾開講
29才●筑紫野市議次次点(626票)
33才●筑紫野市議当選(1200票)
37才●筑紫野市議二選(1581票)
38才●ラジオパーソナリィティ兼プロデューサー
39才●筑紫野市議会議員辞職

31才●新党さきがけ衆議院候補者選考ファイナリスト
35才●民主党衆議院福岡５区候補者選考対象者
38才●民主党参議院福岡候補者選考セミファイナリスト
39才●民主党衆議院福岡２区補選候補者選考不成立